

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(泌尿器科外来・病棟)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2007年1月1日～2024年6月4日の期間に当院にて前立腺癌と診断され、 両側神経温存の根治的前立腺全摘除術の治療を受けた患者さん			
② 研究課題名	当院におけるLRPとRARPの両側神経温存症例の比較検討			
③ 実施予定期間	2024年6月～2025年4月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	繁田 正信	所属	呉医療センター 泌尿器科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	繁田 正信	所属	呉医療センター 泌尿器科
⑦ 使用する試料	収集する診療情報は下記の通りです。 年齢・BMI・国際前立腺症状スコア(IPSS 総点)・過活動膀胱症状スコア(OABSS 総点)・前立腺容積・前立腺特異抗原(iPSA)・臨床病期。			
⑧ 目的	ロボット支援前立腺全摘除術(RARP)は腹腔鏡下前立腺全摘除術(LRP)と比較して術後尿禁制が良好であるとの報告がありますが、両側神経温存症例の比較検討はされていません。そこでLRPとRARPの両側神経温存症例の早期尿禁制について比較検討を行います。			
⑨ 方法	2007年1月1日から2024年6月4日までに前立腺癌と診断され、両側神経温存の根治的前立腺全摘除術の治療を受けた患者さんを対象に⑦に記載してある内容についての情報収集を行い術後1か月目の尿禁制(パッド1枚以下)の獲得率を検討し、傾向スコアマッチングを用いて比較します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2024年6月10日		
	院長承認日	2024年6月10日		
⑪公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	秋山 耕亮	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 泌尿器科			

呉医療センター院長